



Power Zoom Adapter PZ-E2 Power Zoom Adapter PZ-E2B

使用説明書

キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

キヤノン パワースームアダプター PZ-E2、PZ-E2B は、EOS Rシリーズカメラ用交換レンズ*に装着することでサーボズーム（電動によるズーミング）を可能にするアクセサリです。

* 対応するEOS Rシリーズカメラ用交換レンズはキヤノンホームページをご確認ください。

- ご使用の前に、この使用説明書および使用するカメラ、交換レンズの使用説明書も合わせてご覧ください。撮影についての注意事項が記載されている場合があります。

本文中のマークについて



撮影に不都合が生じる可能性のある注意事項などが書いてあります。




基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書いてあります。

カメラのファームウェアと カメラアプリケーションについて


お使いのカメラのファームウェアと、対応したカメラアプリケーションは最新のバージョンにしてください。それらの最新バージョンの有無やアップデート方法については、キヤノンのホームページで確認してください。

安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。お使いになる方と他の人々への危害や障害の発生を防ぐためにお守りください。

 **警告** 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。

- 長時間、身体と同じ部位に触れたまま使わないでください。熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするなど、低温やけどの原因となることがあります。気温の高い場所で使うときや、血行の悪い方や皮膚感覚の弱い方などが使うときは、三脚などを使ってください。
- 本製品を取り付けた交換レンズや、その交換レンズを装着したカメラを持ち運ぶときには、必ず交換レンズまたはカメラ本体を保持してください。本製品のみを保持すると、交換レンズやカメラが本製品から外れて落ち、故障やけがの原因となります。

 **注意** 傷害や、製品以外の物的損害を負う可能性がある内容です。

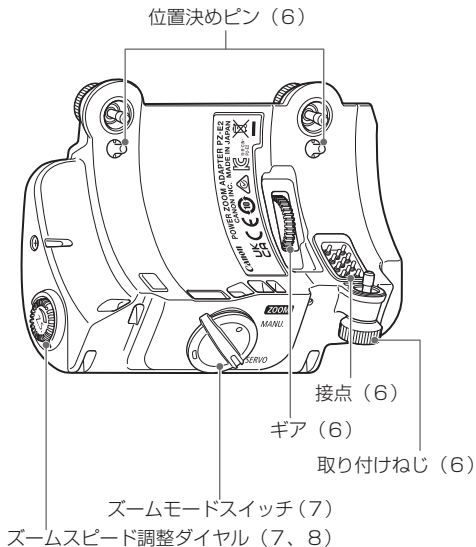
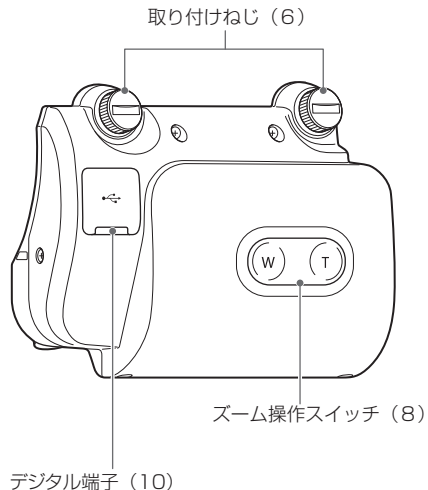
- 交換レンズのズームリングと本製品との隙間に指や頭髮などを入れないでください。巻き込まれてけがの原因となります。

一般的なご注意

取り扱い上のご注意

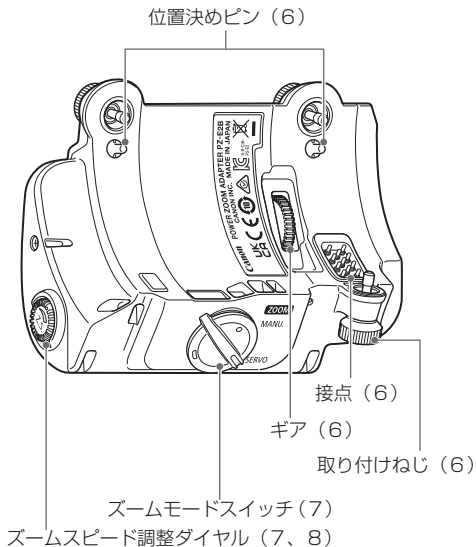
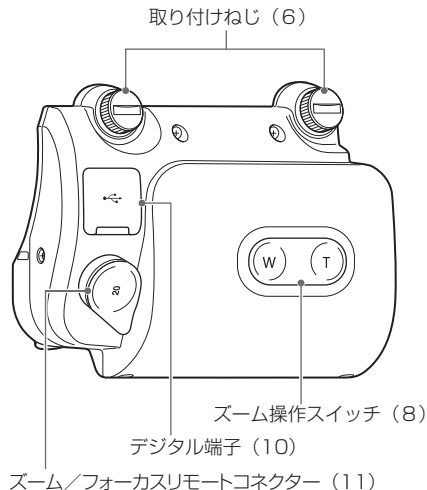
- 日光下の車の中など、高温となる場所に製品を放置しないでください。故障の原因となります。
- 本製品を寒い場所から暖かい場所に移すと、本製品の外部や内部に水滴が付着（結露）することがあります。そのようなときは、事前に本製品をビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かい場所から寒い場所に移すときも、同様にしてください。
- 本製品に砂やほこり等が付いた場合は、市販のプロアーで取り除いてください。砂やほこり等が付いたまま動作させると、故障の原因となります。
- 交換レンズやカメラの使用説明書の取り扱いに関する記載もご覧ください。

各部名称 (PZ-E2)



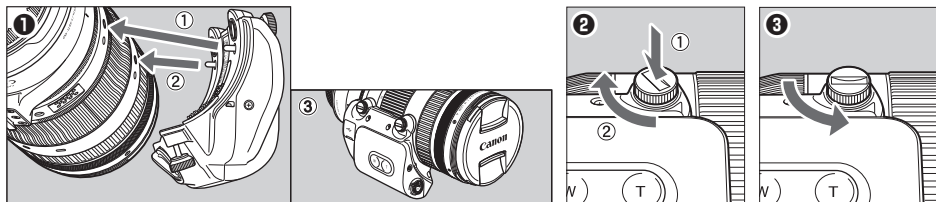
● (**) の**部は参照ページを示しています。

各部名称 (PZ-E2B)



● (**) の**部は参照ページを示しています。

1. アダプターを取り付ける／取り外す



取り付け方

- 1 交換レンズのパワーズームアダプター取り付け穴の位置に、位置決めピンを合わせ、密着させます。(図①：①②③)
- 2 取り付けねじを押しながら、コイン等で矢印の方向に回し、本アダプターを交換レンズに固定します。(図②：①②)

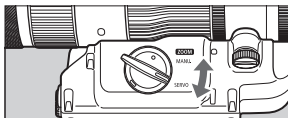
- ❗ ● 交換レンズに対する本アダプターの前後の向き、および位置決めピンを合わせる位置に注意してください。
- 本アダプターは、交換レンズに取り付けられていないと動作しません。

取り外し方

- 1 本アダプターを手でしっかりと支え、取り付けねじをコイン等で矢印の方向に回します。(図③)
- 2 取り付け方と逆の手順で、本アダプターを交換レンズから取り外します。

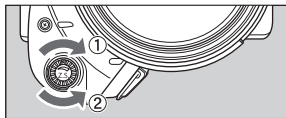
- ❗ ● 本アダプターの取り付け／取り外しを無理にしないでください。故障の原因になります。
- 本アダプターを取り外したときは、接点やギアを傷付けないように注意してください。
- 接点に傷、汚れ、指紋などが付くと、接触不良や腐食の原因になり、動作不良を起こすことがあります。汚れなどが付いた場合は、柔らかい布で接点を清掃してください。

2. ズームモードを設定する



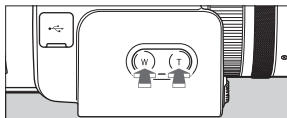
- 1 ズームモードスイッチで、サーボズーム [SERVO] またはマニュアルズーム [MANU] に設定します。
 - 2 サーボズームによってズーミングを行うときは、サーボズーム [SERVO] に設定します。
 - 3 交換レンズのズームリングを直接回してズーミングを行うときは、マニュアルズーム [MANU] に設定します。
- !** ズームモードをサーボズーム [SERVO] に設定したときには、交換レンズのズームリングを無理に回さないでください。故障の原因になります。

3. ズームスピードを設定する





- ズームスピード調整ダイヤルで、サーボズームのスピードを設定します。
- ズームスピードを速くする場合は、ダイヤルを①の方向に回します。ズームスピードを遅くする場合は、ダイヤルを②の方向に回します。

4. サーボズームを行う



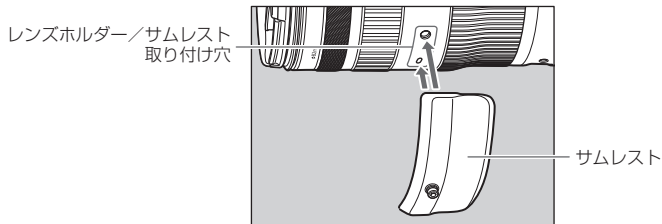
サーボズームを行うには、ズーム操作スイッチを操作します。[W] を押すとワイド（広角）側に、[T] を押すとテレ（望遠）側にレンズが動きます。

 本アダプターはリモートでサーボズーム操作を行うことができます。リモート操作については、P13の「資料」を参照してください。

-  ● 動画撮影中にサーボズームを行うと、駆動音が記録されることがあります。ズームスピードを遅くすることで、駆動音は低減します。
- ズーム操作スイッチの操作中に、交換レンズのズームリングに触れたり、本アダプターが交換レンズから離れる方向に力を加えたりしないでください。異音や故障の原因になります。

5. サムレスト

手持ちでの撮影時は、サーボズーム中に交換レンズのズームリングを触らないように、サムレストを交換レンズに装着してください。



サムレストの取り付け方

- 1 交換レンズのレンズホルダー／サムレスト取り付け穴に、六角レンチを使用してサムレストを取り付けます。
 - 2 レンズをカメラに取り付けます。
- サムレストの取り外しは、逆の手順で取り外します。



- サムレストの取り付けと取り外しは、交換レンズをカメラから取り外した状態で行ってください。
- サムレストはズームリングやフォーカスリングと接触させないように取り付けてください。サムレストをズームリングやフォーカスリングと接触させたまま動作させると、異音や故障の原因になります。

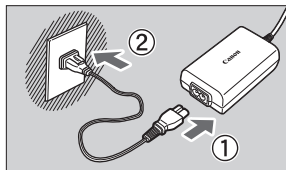
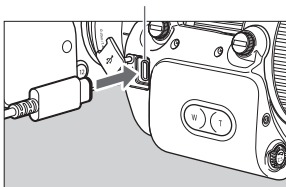
6. USB電源アダプター PD-E1（別売）

USB電源アダプター PD-E1（別売）を使用して電源を供給することにより、カメラからの供給電力を削減し、ズームスピードの最高速度を速くすることが可能です*。

* 一部のカメラ**では、USB電源アダプターの接続に関わらず、ズームスピードの最高速度は速く設定されます。

** EOS R3

デジタル端子




1 USB電源アダプターを接続します。

- カメラの電源スイッチを<OFF>にした状態で、USB電源アダプターのプラグを、デジタル端子にしっかりと差し込みます。

2 電源コードを接続します。

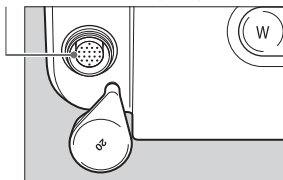
- 電源コードをUSB電源アダプターに接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

 ● USB電源アダプターの取り外しは、カメラの電源スイッチを<OFF>にしてから行ってください。

7. ズーム／フォーカスリモートコネクター（PZ-E2Bのみ）

PZ-E2Bにはズーム／フォーカスリモートコネクターが搭載されており、キャノン製ズームサーボグリップ、ズームデマンドおよびフォーカスデマンドを接続できます。

ズーム／フォーカスリモートコネクター



ズームサーボグリップ／ズームデマンドによる操作

ズームサーボグリップ／ズームデマンドを接続することで、ズームサーボグリップ／ズームデマンドからのズーム操作が可能になります。

- 1 ズームモードスイッチを[SERVO]にします。
- 2 ズーム／フォーカスリモートコネクターにズームサーボグリップ／ズームデマンドを接続します。
- 3 操作方法についてはご使用になるズームサーボグリップ／ズームデマンドの使用説明書をご覧ください。

フォーカスデマンドによる操作

フォーカスデマンドを接続することで、フォーカスデマンドからのフォーカス操作が可能になります。

- 1 レンズ本体のフォーカスモードスイッチを[MF]にします。
- 2 ズーム／フォーカスリモートコネクターにフォーカスデマンドを接続します。
- 3 操作方法についてはご使用になるフォーカスデマンドの使用説明書をご覧ください。

ズーム／フォーカスリモートコネクター（PZ-E2Bのみ）

- キヤノン製ズームサーボグリップZSG-C10の接続が可能です。
- キヤノン製ズームデマンドZSD-300DまたはZSD-380Dの接続が可能です。
 - ・ ZSD-300D：シャトルショット／メモリー／送返しの各スイッチが無効になります。フレーミングプリセットスイッチはワンショットオートフォーカススイッチとして機能します。
 - ・ ZSD-380D：AUX1 / MEMO（メモリー）の各スイッチが無効になります。RET（送返し）はカメラによっては無効になります。AUX2スイッチはワンショットオートフォーカススイッチとして機能します。
 - ・ ズームデマンドを接続しているときは、ズームスピード調整ダイヤルは無効となります。
- キヤノン製フォーカスデマンドFPD-400Dの接続が可能です。
 - ・ FPD-400D：フォーカスデマンドのモードスイッチは無効になります。
 - ・ オートフォーカス操作時もカメラ側の指令信号に変化がない場合は、フォーカスデマンドからの操作が可能です。
- ズーム／フォーカスリモートコネクターにデマンドケーブルを差し込む際は、使用するカメラに合った市販のベースプレートをカメラに取り付けてから三脚へ固定してください。ベースプレートをカメラに取り付けない場合、デマンドケーブルが差し込めないことがあります。ベースプレートの取り付け方に関しては、ベースプレートの使用説明書をご覧ください。

資料

ズームスピード

交換レンズの名称	ズームスピード調整ダイヤルの設定とワイド端→テレ端の時間	
	SLOW端	FAST端
RF24-105mm F2.8 L IS USM Z	約90秒	約1.5秒～約3秒

- 使用条件により表記の範囲は前後することがあります。
- ズームデマンドを接続しているときのズームスピードは、表記の範囲とは異なります。

リモート操作について

本アダプターのリモート操作に対応したカメラを使うと、スマートフォン用アプリケーション「Camera Connect」や、カメラに付属のソフトウェア「EOS Utility」を使って、サーボズームを行うことができます。ズームモードスイッチは、サーボズーム [SERVO] に設定します。詳しくは、ソフトウェア「EOS Utility」の使用説明書、およびキヤノンのホームページをご覧ください。

主な仕様

大きさ（幅×高さ×奥行）	105×81×60mm
質量（本体のみ）	PZ-E2：約155g PZ-E2B：約165g
付属品	ソフトケース、サムレスト、六角レンチ

- 記載データはすべて当社基準によります。
- 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

修理対応について

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品の修理対応期間は、製品製造打切り後7年間です。なお、弊社の判断により修理対応として同一機種または同程度の機種への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、お手持ちの消耗品や付属品をご使用いただけなくなることがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

キヤノンEOSホームページ

canon.jp/eos

キヤノンお客様相談センター

0570-08-0002

(つながらないときは 050-555-90002)

受付時間〈平日/土〉9:00～17:00

(12月31日から1月3日は、休ませていただきます。)

※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

